

嫌気性菌簡易培養システム

アネロメイト - J

従来、嫌気性菌の培養のための嫌気的環境をつくるためには、様々な機器・機材を必要とし操作が煩雑でしたが、アネロメイト-Jを使用すると、簡単な操作で嫌気性菌を培養することができます。

【特長】

1. 簡単に、シャーレ10枚までの大量培養が可能です。
2. 嫌気培養剤をジャーに入れるだけで、水も触媒も必要ありません。少数培養用としてアネロメイト-P (2枚用パウチタイプ)も用意してあります。

【包装の内容】

- 嫌気培養剤…………… 50袋
(酸素吸収・炭酸ガス発生剤)
- 嫌気培養ジャー…………… 50枚
(ガスバリア性のある特殊ナイロンジャー)
- 酸素検知剤…………… 50個
(培養ジャー内が嫌気状態になったことを示す嫌気指示薬)
- 密封用バー…………… 各2組
[培養ジャー用(240mm)、酸素検知剤用(120mm)]

【使用法】

1. 嫌気培養ジャーの中に被検材料または被検菌を塗布したシャーレを重ねて入れます (丸シャーレは10枚まで入ります)。
2. 酸素検知剤 (錠剤) を、小袋から1個取り出し、外から見えるように培養ジャーの中に入れます (このとき酸素検知剤の色が酸素に触れるため一時ピンクからブルーになります。嫌気状態になるとピンクに戻ります。ブルーが消えれば嫌気状態になっています)。
3. 嫌気培養剤をアルミ袋から取り出し、シャーレを入れた培養ジャーの中に入れます。
4. 培養ジャーの開口部の空気を押し出すようにチャックで閉じ、さらに密封する部分がしわにならないようにして密封用バーで破線クリップ位置を完全に密封します。
[および4.の操作は手早く短時間(1分以内)に行ってください。]
5. 密封後は直ちにふらん器に入れて培養します。

【注意】

1. 嫌気培養剤について
 - ・アネロメイト-Jの嫌気培養ジャー専用ですので、他の嫌気ジャーには使用できません。
2. 嫌気培養ジャーについて
 - ・嫌気培養ジャーはガスバリア性のある特殊ナイロンですので、市販のポリ袋では代用できません。
 - ・本ジャーは、穴が開かない限り何回でも使えますが、ピンホールによる嫌気培養失敗の可能性がありますので、1回限りの使い捨てとして下さい。
3. 酸素検知剤について
 - ・酸素検知剤は、熱、光、空気等により悪影響を受けますので、無酸素状態にして必ず冷蔵庫に保管して下さい。
 - ・お手元にアネロメイト-Jが届きましたら酸素検知剤の小袋を箱から取り出し冷蔵庫に入れて下さい。酸素検知剤以外は室温保存が可能です。
 - ・開封後は、小袋の中の空気を追い出し、酸素吸収剤を入れたまま密封用バーにて密封し冷蔵庫で保管して下さい。
 - ・酸素検知剤は、1回限りの使い捨てです。
 - ・酸素検知剤のフィルムの袋には小さな針穴が開いています。この針穴からの酸素の出入りによって色が変わりますので、このままお使い下さい。中の錠剤を取り出したり、大きな穴を開けたりしないで下さい。

【貯法・使用期限】

冷暗所 (2~10℃) に保存。
1年間。

【包装】

アネロメイト-P 2枚用 50セット分… Code 06593
アネロメイト-J 10枚用 50セット分… Code 06594

製造販売元

島津ダイアグノスティクス 株式会社

東京都台東区上野 3-24-6 〒110-0005 TEL 03(5846)5611 (代)

(8A01S)